

貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究

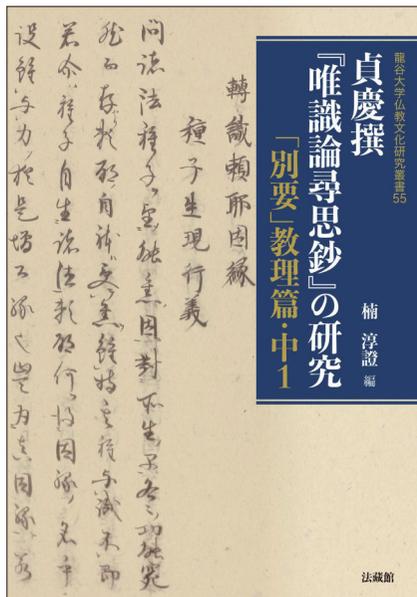
龍谷大学仏教文化研究叢書 55

「別要」教理篇・中1

楠 淳澄 [編] (龍谷大学教授)

A5判・上製カバー・一一六八頁・本体一八、〇〇〇円＋税

2025年3月刊行



法相教学確立に大きく貢献した鎌倉時代の解脱房貞慶。論義研鑽を通じて仏道理論を構築すべく撰述された代表作『尋思別要』の論義テーマ七十余条のうち十条について翻刻・訓読・語註・解説を掲載する翻刻読解研究書。

【目次】

序 辞／凡 例	第一部 総 論	凡 例
第一章 法相教学の相承と展開	第二章 『唯識論尋思鈔』(別要)の翻刻読解研究	
第一節 古代・中世の法相教学相承史	第一章 有為相段・無為段(論第二卷)	
(2) — 論義形成期の唯識学匠(平安時代前期篇)	第一節 有為相量	
第二節 法相論義「若論顕理」の展開	第二節 真如無為一多	
第三節 法相論義「第九識体」の展開	第三章 猛赤段・三相段(論第二卷)	
第四節 法相論義「転換本質」の展開	第一節 雖作青解	
第五節 法相論義「二種生死」の展開	第二節 異熟能変地	
第二章 貞慶の事跡と思想	第七章 種子段(論第二卷)	
第一節 貞慶の生涯とその著作——(問宗教テキスト)主体としての貞慶	第一節 從真如所縁々種子生事	
第二節 貞慶の五段「春日講式」——大覚寺所蔵旧福住普光山寺本を中心として	第二節 転識頼耶因縁	
第三節 貞慶における「道理真理」説の展開	第三節 真如受熏	
第四節 貞慶による天台本覚思想の批判——理事不二不異説の発揮	第四節 異地遠境	
第五節 貞慶の浄土信仰展開の諸理論——「法然浄土教批判の思想背景」の解明	第五節 聖心変穢難	
	第八章 因果譬喩段・五教義段(論第三卷)	
	第一節 三世廢立	
	第二節 無始時来界	
	編集後記／執筆者一覧	

関連書籍

楠 淳澄・後藤康夫編 『貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究 「別要」教理篇・上』(二〇二二年刊) ISBN978-4-8318-6393-5 一〇、〇〇〇円＋税

注文書	
(書店名)	様 冊
ご担当	法藏館 一八、〇〇〇円＋税
	楠 淳澄 編
	貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究 「別要」教理篇・中1
ISBN978-4-8318-7788-8 C3015	住所
	お電話
	お名前

【執筆者】

阿部泰郎、楠淳澄(編者)、ニールス・ゲルベルク、間中定潤、後藤康夫、新倉和文、西山良慶、蜷川祥美

【編者略歴】

1956年生まれ、兵庫県出身。龍谷大学文学部仏教学科卒業、龍谷大学大学院文学研究科博士後期課程(仏教学専攻)単位取得満期退学の後、龍谷大学専任講師、助教授を経て、現在、龍谷大学文学部教授、龍谷大学世界仏教文化研究センター研究員、浄土真宗本願寺派司教、兵庫県豊岡市出石町福成寺住職。博士(文学)。著書・編著多数。

ご注文は FAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

仏 教 学